



ふるペー



特殊詐欺被害防止
自動通話録音機を無料で貸し出し……2面
地域全体で虐待から子どもを守ろう…4面
オンライン講座
レポート作成に役立つ情報の収集や活用…5面

小平市公共下水道50年の歩み 快適な生活環境を 支える下水道

小平の下水道整備事業が始まって、今年で50年になります。
下水道が整備される前、小平では雨水や生活排水が生活環境に大きな影響を与えていました。ふだんあまり目にすることがない下水道の役割を、下水道が整備される以前の小平の様子を通じて紹介します。

昭和56年
府中街道の地下25mにある市内最大の
直径4.5mの下水道幹線工事

都市化で発生した下水処理問題

昭和30年代(1955年ごろ)から、農地の急速な宅地化などで人口増加が進みました。そのため、下水道や道路など生活関連のインフラ整備が追い付かず、特に、雨による浸水、用水路や地下に流れ込む生活排水などの下水処理が問題になっていました。



昭和30年ごろ
小平第四小学校
周辺の宅地化の
様子
小平市図書館
所蔵

水が溜まりやすい地形

小平は、地理的に排水に不便な条件を持っていました。地形はほぼ平坦で水が流れにくく、川は市内東側に石神井川の上流がわずかにあるのみで、雨水を排水する川はほとんどありません。また、台風や大雨が降ると、窪地と呼ばれる低地には地面にしみ込んだ水(野水)が湧き、水が引きにくく、大きな水たまりや浸水被害が起きました。



昭和38年 小川駅通り
ぬかるんだ道で動けなくなる車

生活排水が環境汚染の原因に

昭和20年代ごろから、生活排水が用水路に流入し、水環境が悪化してきます。昭和30年代ごろには宅地化が進み、一般家庭では、庭に直径約60cmの縦穴を深さ約8~12cmの砂れき層(砂と小石が混ざる地層)まで掘り、生活排水を浸透させる吸い込み施設を設置しました。そのため、地下水の汚染が深刻になりました。
また、全国的にも生活排水が直接河川に流れていたため、河川や海の汚染が広がっていました。
このようなことから、当時の市民から下水道の整備要望が多くなっていきました。



昭和45年ごろ
生活排水などで汚染された多摩川
提供・東京都下水道局

下水道がなかった時代の様子

下水道が整備されていなかった時代は、雨水や生活排水を適切に排水できないことが生活に大きな影響を与えていました。小川町の青梅街道沿いで米屋を営んでいた立川さんに、当時の様子を伺いました。



米屋を営んでいた
立川さん

大雨が降ると道が冠水
昭和40年ごろは地面が土で、雨が降ると、道には大きな水たまりが出来て地面がぬかるみました。大雨が降ると青梅街道は冠水して、お店に水が入らないよう土のうを積んだのを思い出します。雨の後は、至る所で道にたまった水をポンプでくみ上げて用水路などに流して、水たまりに浸った車はエンジンが動かなくなり、止まっていた。



昭和30年ごろ 冠水した道をポンプで排水作業(場所不明)
小平市立図書館所蔵 飯山達雄氏寄贈

地面から雨水が湧き出て大きな池ができる

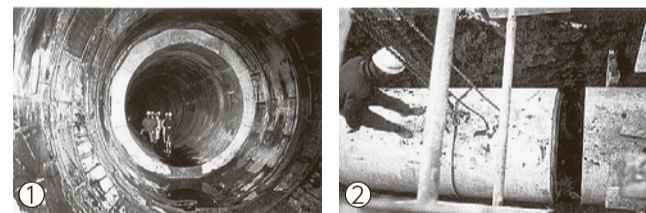
昭和20年後半ごろ、通っていた小平第一中学校の近くは畑で、今よりも土地が低かったため台風や大雨により野水がたまって100m四方ほどの大きな池が出来て、ボートが浮かべてありました。
下水道が整備された今では信じられない風景が、昔はありました。



昭和30年ごろ 発生した平安窪の野水
小平市立図書館所蔵 飯山達雄氏寄贈

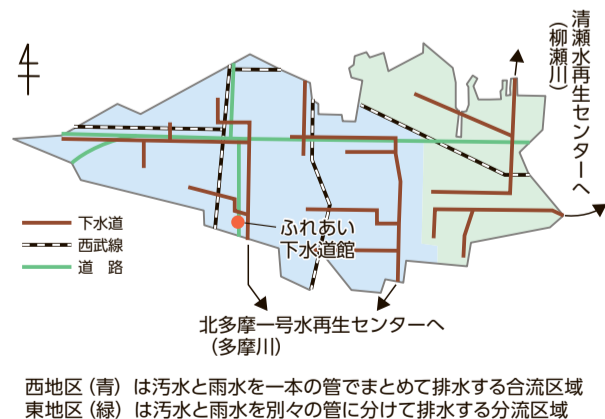
急ピッチで進む下水道整備工事

日常生活に大きな影響をもたらす下水処理の問題を解決するため、市の最優先課題として昭和45年から市内全域の公共下水道汚水整備事業が始まりました。そして、事業開始から20年後の平成2年、総事業費620億円の巨額を投じて市内全域の汚水(生活排水)整備事業が完成しました。そのため、用水路や吸い込み施設に流れていた生活排水による水環境の悪化や、水はけの悪さなどの問題は、徐々に解消していきました。



①生活排水や雨水などを集めて下水処理施設へ流す下水道幹線工事の様子。最も大きいもので直径4.5mの管が作られました。
②市内の道路の地下に下水管が張り巡らされています。

整備された下水道幹線



西地区(青)は汚水と雨水を一本の管でまとめて排水する合流区域
東地区(緑)は汚水と雨水を別々の管に分けて排水する分流区域

現在、市内の汚水(生活排水)は、流域にある下水処理施設できれいに処理し、消毒してから西地区は多摩川、東地区は柳瀬川へ流しています。東地区の雨水は、黒目川や石神井川へ流しています。

下水道整備事業開始から50年
老朽化していく下水道 詳しくは8面へ



携帯電話用



スマートフォン用

環境に関する計画の素案にご意見を

市では、環境に関する施策や取り組みを推進するための各計画を素案としてとりまとめています。

素案へのご意見を、11月16日(月)から12月15日(火)までに、小平市ホームページの市民意見公募手続(パブリックコメント)からお寄せください(持参・送付・ファクシミリ・電子メール可)。

※素案は、11月16日(月)から、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所、11月14日(土)から、小平市ホームページでご覧になります。

都市計画 生産緑地地区の変更案の縦覧

小平都市計画生産緑地地区の変更(小平市決定)に関する都市計画案の縦覧をします。

とき 11月5日(木)～19日(木)とくろ 都市計画課(市役所4階) ※内容にご意見がある方は、縦覧期間中、意見書を問合せ先に提出できます(送付可)。

問合せ 都市計画課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9554

地区まちづくりセミナー 共同住宅とまちづくりについて考える

武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科教授の齋藤啓子さんを講師に、マンションなど共同住宅の建設などを切り口として、調和のとれたまちづくり案を考えます。

日程 12月1日(火)～共同住宅に関するまちづくりの基礎知識 12月8日(火)～まち歩き(共同住宅の事例見学、マイクロバスでの移動あり) 12月12日(火)～ワーク

令和3年度採用 市職員募集

募集職種・採用予定人数・応募資格 左表のとおり

職種	採用予定人数	応募資格
一般事務	若干名	平成8年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方
一般事務 (障がい者対象)	若干名	平成3年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方で、次のいずれかに該当する方 ▽身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている ▽都道府県知事または政令指定都市市長が発行する療育手帳の交付を受けている ▽知的障害者更生相談所、児童相談所、精神保健福祉センター、障害者職業センター、精神保健指定医により知的障害者であると判定された ▽精神保健および精神障害者福祉に関する法律第45条に定める精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている

シヨップ(共同住宅と調和したまちをデザインする)

※各回、午後1時30分から4時まで。とくろ 中央公民館 対象 市内在住・在勤・在学の方

申込み 参加希望日、住所、氏名、電話番号、電子メールアドレスを問合せ先へ(送付・電話・ファクシミリ・電子メール可、先着順)

問合せ 都市計画課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9554、042(346)9513、042(346)9514

特殊詐欺被害防止 自動通話録音機を無料で貸し出し

オレオレ詐欺などの特殊詐欺被害は、現在も増え続けています。自動通話録音機は、電話の呼び出し音が鳴る前に、警告メッセージを流す装置です。犯人は自分の声が録音されることを嫌うため、特殊詐欺の未然防止に有効です。

対象 次のすべてに該当する世帯
▽市内在住で65歳以上
▽自宅に機器と接続できる固定電話を持つている
▽過去に都や市、警察から貸し出しを受けていない

返信用封筒(角型2号)を同封して、問合せ先へ請求してください。

申込み 11月13日(金)まで(消印有効)に、提出書類を問合せ先へ持参または送付

職種	採用予定人数	応募資格
一般技術(土木)	若干名	昭和45年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方(就職氷河期世代まで対象)
一般技術(建築)	若干名	昭和45年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方(就職氷河期世代まで対象)
一般技術(電気)	若干名	昭和45年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方(就職氷河期世代まで対象)
保育士	若干名	平成3年4月2日以降に生まれた方で、保育士資格を有するか、令和3年3月31日までに資格取得見込みの方
看護師	若干名	昭和36年4月2日以降に生まれた方で、看護師資格を有するか、令和3年3月31日までに資格取得見込みの方

固定資産税 都市計画税の特例

住宅の敷地は、住宅用地の特例で税負担が軽減されますが、賦課期日(1月1日)時点で建設予定地である、工事中であるなど、完成した住宅がない場合は、原則、特例は適用されません。ただし、次の要件すべてに該当する場合は、特例が適用されます。

◆特例(税負担の軽減)の要件
▽令和2年1月1日に住宅用地であった
▽令和3年1月31日までに建て替え中の住宅が基礎工事に着手している
▽住宅の建て替えが、建て替え前の敷地と同一の敷地で行われている
▽土地・家屋の所有者が、令和2年

住宅建て替え中の土地 固定資産税 都市計画税の特例

住宅の敷地は、住宅用地の特例で税負担が軽減されますが、賦課期日(1月1日)時点で建設予定地である、工事中であるなど、完成した住宅がない場合は、原則、特例は適用されません。ただし、次の要件すべてに該当する場合は、特例が適用されます。

◆特例(税負担の軽減)の要件
▽令和2年1月1日に住宅用地であった
▽令和3年1月31日までに建て替え中の住宅が基礎工事に着手している
▽住宅の建て替えが、建て替え前の敷地と同一の敷地で行われている
▽土地・家屋の所有者が、令和2年

提出書類など、詳しくは採用試験要項をご覧ください。

問合せ 職員課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9514

職種	採用予定人数	応募資格
一般技術(土木)	若干名	昭和45年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方(就職氷河期世代まで対象)
一般技術(建築)	若干名	昭和45年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方(就職氷河期世代まで対象)
一般技術(電気)	若干名	昭和45年4月2日以降平成15年4月1日までに生まれた方(就職氷河期世代まで対象)
保育士	若干名	平成3年4月2日以降に生まれた方で、保育士資格を有するか、令和3年3月31日までに資格取得見込みの方
看護師	若干名	昭和36年4月2日以降に生まれた方で、看護師資格を有するか、令和3年3月31日までに資格取得見込みの方

住民基本台帳 閲覧状況

住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳の閲覧状況を公表します。4月1日から9月30日までの閲覧件数は、16件でした。

詳しくは、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所、小平市ホームページでご覧になります。

選挙管理委員会 委員長に山口勝氏が就任

市議会9月定例会において、選挙管理委員、同補充員の任期満了に伴う選挙が行われ、次の方が選出されました(敬称略・五十音順)。

▽選挙管理委員：金子ふゆみ、立花隆一、永田政弘、山口勝
▽同補充員：浅倉成樹、剣持庸一、長谷川晶子、藤原哲重
また、選挙管理委員会臨時会で、山口勝氏が委員長に、永田政弘氏が委員長職務代理者に選出されました。

公園・道路等 ボランティアを募集

市では、公園や道路などで清掃、緑化活動や積雪時の雪かきをするボランティアを募集しています。清潔で美しいまちづくり、積雪時の安全な歩行空間づくりに皆様のご協力をお願いします。

内容 公園や緑地、緑道や歩道での清掃活動、緑化活動、除雪活動 ※ほづきやごみ袋、雪かき用のスコップなどは市が用意します。

問合せ 水と緑と公園課 ☎042(346)9556、道路課 ☎042(346)9824

審議会などの日程

傍聴する方は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮するため、マスクの着用をお願いします。また、自宅で検温し、体調不良の方の傍聴はお控えください。会議録は、後日、市政資料コーナー(市役所1階)または小平市ホームページでご覧になります。

◆教育委員会定例会
とき 11月19日(木) 午後2時から
市役所6階大会議室

◆選挙管理委員会
委員長を改選
委員長に山口勝氏が就任

市議会9月定例会において、選挙管理委員、同補充員の任期満了に伴う選挙が行われ、次の方が選出されました(敬称略・五十音順)。

今月の税 11月

◆国民健康保険税(第5期)
※納付は、11月30日(月)の納期限定までお願いします。
※市税はコンビニエンスストアで納付できるほか、インターネットを利用したクレジットカードでの納付(ヤフー公金)、スマートフォンアプリ(PayB)での納付もできます。詳しくは、納税通知書をご覧ください。

市議会12月定例会 傍聴は事前に確認を

12月定例会は11月24日(火)午前9時に開会する予定です。傍聴する方には、当日、問合せ先で受付後、傍聴券を交付します。本会議場傍聴席への磁気テープ

の設置、手話通訳者の配置を試行的に実施しています(事前申込み)。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程や場所などを変更する場合があります。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。

問合せ 教育総務課 ☎042(346)9568

◆地域自立支援協議会幹事会
とき 11月27日(金) 午後2時～4時
とくろ 健康福祉事務センター第3・第4会議室

◆お詫びと訂正
市報令和2年9月5日号1面の「PCR検査体制を拡充」で、PCR検査を受検できる方は、かかりつけ医を受診し検査が必要と判断された市民の方の誤りでした。お詫びして訂正します。

問合せ 健康推進課 ☎042(346)3700

◆市税を納期限内に納付できない方は、納税相談を
新型コロナウイルス感染症の影響で、収入が大幅に減少した、事業の継続が難しくなったなど、市税を納期限内に納付できない事情がある場合は、納税が猶予される場合があります。

問合せ 収納課 ☎042(346)9527

の設置、手話通訳者の配置を試行的に実施しています(事前申込み)。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程や場所などを変更する場合があります。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。



国民健康保険

◆特定健診を受診していない方は、集団健診を受診を

集団健診は、10月末までに国民健康保険(国保)の特定健診を受けていない方のため健康診査です。内容は、メタボリックシンドロームの予防・早期発見のために実施する特定健診と同じです。

とき 令和3年1月12日(火)・25日(月)・30日(土)・2月6日(土)・13日(土) 午前9時～正午

健康センター
対象 次のすべてに該当する方
▽令和2年4月1日以前から国保に加入している40歳～74歳(昭和21年4月1日～昭和56年3月31日生まれ)

▽10月末までに特定健診を受診していない
問合せ 保険年金課 ☎042(346)9529



生活サポーター養成講座

受講すると、高齢者対象の介護予防・生活援助サービスを提供する事業所で働くことができます。

とき 12月11日(金)・16日(水)・21日(月)・22日(火) 午前10時～午後3時(22日は午後1時30分～3時30分) 全4回

対象 生活サポーターとして働く意欲がある方
定員 15人

内容 介護保険制度と福祉サービスの基礎知識、高齢者の特徴、高齢者に多い病気、家事援助の実際(買い物・料理・掃除・洗濯)、認知症サポーター養成講座ほか
申込み 11月5日(木)から、地域包括支援センター中央センターへ(先着順) ☎042(345)0691

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症の方やその家族を見守る応援者です。講座では、認知症を初めて学ぶ方に向けて、接し方など基本知識を学び

国民年金

◆社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を発送

国民年金保険料は、その年の1月1日から12月31日までに支払った全額が、所得税や住民税の社会保険料控除の対象となります。控除を受けるためには、納付を証明する書類の添付が義務づけられています。

日本年金機構では、令和2年1月1日から令和2年9月30日までに納付した国民年金保険料額を証明する社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を、11月上旬に発送します。

年末調整、確定申告の手続きの際には、この証明書と10月1日以降に納付した領収書が必要です。
※10月1日から12月31日までに、今年初めて国民年金保険料を納付した方には、令和3年2月上旬ごろ発送

①自宅でできる感染予防

とき 11月24日(火) 午前10時～11時

内容 運動実技、保健・歯科講話
持ち物 フェイスタオル、飲み物
※動きやすい服装と靴で参加してください。

対象 市内在住の方
定員 各15人
申込み 11月5日(木)から、健康センターへ(先着順) ☎042(346)3701

親子で楽しむ健康講座

子どものころの遊びには、体力・運動能力の向上、強い筋肉や骨を育てる、豊かな心を育てるなどの役割があります。
家の中でも楽しくできる運動で、親子で健康生活を始めませんか。

とき 12月5日(土) 午前10時～11時30分 9時45分受付
対象 市内在住で3歳～就学前の子どもとその保護者(2人1組)

国民年金の高齢任意加入

国民年金の加入義務は、20歳から60歳までの期間です。過去、未加入期間や未納期間があり、満額の老齢基礎年金を受給できない方は、高齢任意加入を申し出ると、受給額を満額に近づけることができます。

納付意思に基づく申し出のため、免除制度を利用することはできません。
申し出は、60歳の誕生日前日から、市役所、東部・西部出張所、年金事務所です。詳しくは、お問い合わせください。

対象 60歳以上65歳未満で納付月数が4百80月未満の年金制度未加入者
※子ども1人に保護者1人の参加。

12月31日までに接種を

生後91日以上の犬は、年1回4月1日から6月30日までに狂犬病予防注射を接種する必要がありますが、法律の一部が改正され、新型コロナウイルス感染症発生などやむを得ない事情で期間内に接種できなかった場合、今年度は12月31日までに接種すると期間内に接種を受けたとみなされます。

予防注射を接種していない犬の飼い主の方は、動物病院で接種してください。なお、公園などで市が実施する狂犬病予防定期集合注射は、今年度はありません。

問合せ 環境政策課 ☎042(346)9536

都営住宅(地元割当)

市民を対象に、市内の都営住宅の入居者を募集します。

募集住宅 2人以上の世帯向住宅(中島町・小川西町二丁目・津田町一丁目・たかの台)：6戸
対象 次のすべてに該当する方

▽市内に居住する20歳以上(20歳未満の既婚者、外国人住民を含む)
▽同居親族がいる
▽世帯の所得が定められた基準内
▽住宅に困っている

申込書(募集案内)の配布 11月17日(火)～25日(水) 市民課(市役所1階)、東部・西部出張所、動く市役所、大沼・鈴木・中島地域センター、小川・上水南公民館
※11月21日(土)は、午前8時30分から午後0時15分まで市民課で配布。

入居者を募集

申込み 令和3年1月6日(水)まで(必着)に、問合せ先へ
※推薦採用試験を希望する方は、11月30日(月)まで(必着)。詳しくは、お問い合わせください。

問合せ 自衛隊東京地方協力本部・国分寺募集案内所 ☎042(324)1010

乳幼児の教室・相談などの日程

問合せ(申込み)	健康センター	〒187-0043	学園東町一丁目19番12号	☎042(346)3701
かむかむ教室(幼児食講習会)	12月4日(金) 午前10時～11時 9時45分から受付	2歳～3歳6か月の幼児と保護者	母子健康手帳	定員…親子10組 事前に問合せ先へ(先着順)

※会場は健康センター。車での来場はご遠慮ください。

休日応急診療・準夜応急診療(内科・小児科)

発熱患者が増加した場合、感染拡大防止のため、主に発熱患者の診療となります。詳しくは、小平市医師会ホームページをご覧ください。

日程	診療時間	名称	所在地	電話番号
休日応急診療	日曜日、祝日、年末年始 午前9時～午後5時	小平市医師会応急診療所	学園東町1-19-12 (健康センター内)	042(346)3706 (左記診療時間内)
準夜応急診療	月曜～日曜日(年中無休) 午後7時30分～10時30分(受付は10時15分まで)			

※応急診療所の診療科目は内科と小児科です。高校生以下の受診は、保護者の同伴が必要です。健康保険証、各種医療費受給者証を忘れずにお持ちください。

休日歯科応急診療医(診療時間:午前9時～午後5時)

日程	医療機関名	所在地	電話番号
11月8日(日)	タガヤ歯科クリニック	小川東町1-18-29 仁平ビル3階	042(345)8841
11月15日(日)	ほしデンタルクリニック	学園東町2-5-17	042(347)1110

※車でお越しの際は、必ずお問い合わせください。また、医療機関は変更になる場合があります。

東京都による救急診療などの相談・案内

東京消防庁救急相談センター	#7119 (携帯電話、PHS、プッシュ回線から) 042(521)2323 (ダイヤル回線から)	救急車を呼ぶべきか迷った場合の相談・24時間
小平消防署 病院・診療所案内	042(341)0119	救急医療機関の案内・24時間
東京都医療機関案内サービス(ひまわり)	03(5272)0303	診療中の医療機関の案内・24時間

陸上自衛隊高等工科学校 生徒を募集

問合せ 市民課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9520

申込資格 令和3年4月1日現在、15歳以上17歳未満で中学校卒業(見込みを含む)の男子
試験日(1次) 令和3年1月23日(土)

※入校と同日に特別職国家公務員(生徒)となり、生徒手当(月額約10万円)が支給され、生徒課程修了時には、高等学校の卒業資格を取得できます。

申込み 令和3年1月6日(水)まで(必着)に、問合せ先へ
※推薦採用試験を希望する方は、11月30日(月)まで(必着)。詳しくは、お問い合わせください。



11月は児童虐待防止月間 地域全体で虐待から子どもを守ろう

虐待を受けている子どもや虐待をしている保護者は、さまざまなサインを周りに発しています。ちょっとした「目くばり」「気くばり」で、手を差し伸べられるのは地域の皆さんです。「おかしい」と感じたら迷わずご連絡ください。

児童虐待とは

身体的虐待 殴る、蹴る、叩く、家の外へ閉め出すなど
性的虐待 性的な行為をさせる、性的行為を見せるなど
ネグレクト 食事を与えない、ひどく不潔なままにする、病気のなかに医師に見せないなど
心理的虐待 無視する、言葉で脅す、子どもの前で家族に暴力をふるうなど

◆虐待の特徴

子どもからのサイン
 不自然な傷や打撲の痕がある
 衣服や身体がいつも汚れている
 落ち着きがなく乱暴、情緒不安定である
 食事に異常な執着を示す
 表情が乏しい、活気がない

保護者からのサイン
 地域との交流がなく、孤立している
 頻りに小さい子どもを家に残して外出している
 子育てに関して拒否的、無関心である
 いつもイライラして子どもに当たる
 子どもがけがや病気になっても医者にみせようとしない

虐待かもと思ったらご連絡を

ご連絡いただいた方の情報が本人に漏れたり、責任を問われることはありません。

◆子ども家庭支援センター（虐待ほっとライン）
 ☎042(347)3192
 火曜～土曜日
 午前10時～午後6時

◆緊急時
 警察☎110
 救急☎119
 小平児童相談 ☎042(467)3711

◆児童相談所 虐待対応ダイヤル
 24時間受付
 ☎189

LINE(ライン)で相談を

東京都では、児童虐待を防止するため、無料通話アプリLINEで子どもや保護者からの相談を受け付けています。子育ての悩みや困っていることなど、ひとりで抱え込まずご相談ください。右図のQRコードからアクセスし、友達登録してご利用ください。

問合せ 東京都福祉保健局少子社会対策部計画課☎03(5320)4137

子ガコロ・親ガコロ相談@東京アカウント

子育て講座

子どもとどう遊んだらいいのか分からない、思春期の子どもとの関わり方が分からないなど、子どもとの関わり方で悩んでいませんか。講座では、子どもと関わるポイントをお伝えします。

◆わらべうたであそぼう

わらべうたや手あそびを通じた、親子のふれあい時間と、保護者同士の交流の場です。わらべうたなどを楽しみながら、ゆっくりお子さんと過ごしたり、保護者同士交流したりする時間を作りませんか。

とき 11月19日(木) 午後3時～4時
 ところ 小平市子ども家庭支援センター
 対象 0～2歳のお子さんとその保護者
 定員 8組

◆思春期の子どもと関わるポイント

子どもとの会話が減った、何を考えているのか分からないなど、お子さんと関わる中で気になることはありませんか。思春期の子どもの脳と心、発達の特徴を学び、子どもへの関わり方などを考えます。

とき 12月5日(土) 午後2時～3時30分
 ところ 子ども家庭支援センター
 対象 小学5年生～中学生のお子さんの保護者
 定員 8組

パネル展示と啓発グッズ配布

とき 11月5日(木)～27日(金) ところ 市役所1階ロビー
 問合せ 市民協働・男女参画推進課☎042(346)9618

◆みんなではなそう会

交流会では、子どもの発達や障がいについて参加者同士で相談できるほか、専門家から適切な助言を受けられます。

とき 11月10日・25日、12月8日、16日、令和3年1月13日・19日、2月2日・16日・24日、3月9日・24日の火曜・水曜日 午前10時～正午 ※各回、途中の時間から参加可。

ところ 中央公民館

対象 市内在住で発達に気になる子どもや障がいがある子どもの保護者(子ども同伴可)
 定員 各20人程度
 申込み 当日、会場へ

◆おやこでたのしむおもちゃとあそびのひろば
 子どもたちの豊かな成長に大切な遊び。
 楽しく遊びながら、指先や身体の発達を促し、集中力・コミュニケーション能力を育てましょう。

とき 11月12日・16日、12月2日・10日・17日、令和3年1月6日・21日・28日、2月10日・18日・25日、3月4日・10日・18日の水曜・木曜日 午後2時～4時 ※途中の日から参加可。

ところ 中央公民館

対象 市内在住で障がいのあるまたは発達に気になる未就学児または小学生とその保護者
 定員 各若手1名
 申込み 11月20日(金)までに、はがきまたはフакシ(〒)で、住所氏名、電話番号、お子さんの通園・通学先・学年・特別支援学級・特別支援教室の場合は学級名、生年月日を記入のうえ、白梅学園大学小平市連携事業事務局へ申込み多数の場合は抽選し、結果を全員に連絡(〒187-8570 小川町1-183-0) FAX(313) 4805

保護者のための交流会

シヨン能力を育てましょう。

とき 11月12日・16日、12月2日・10日・17日、令和3年1月6日・21日・28日、2月10日・18日・25日、3月4日・10日・18日の水曜・木曜日 午後2時～4時 ※途中の日から参加可。

ところ 中央公民館

対象 市内在住で障がいのあるまたは発達に気になる未就学児または小学生とその保護者
 定員 各若手1名
 申込み 11月20日(金)までに、はがきまたはフакシ(〒)で、住所氏名、電話番号、お子さんの通園・通学先・学年・特別支援学級・特別支援教室の場合は学級名、生年月日を記入のうえ、白梅学園大学小平市連携事業事務局へ申込み多数の場合は抽選し、結果を全員に連絡(〒187-8570 小川町1-183-0) FAX(313) 4805

発達に気になる子どもの子育ての悩みを相談

発達に気になる子どもを育てた経験をもつ先輩保護者(ベアレント)が、その経験を生かして、今困っている保護者の悩みを聞いたり、自分の経験を話します。

とき 12月3日、令和3年1月7日、2月4日、3月4日の木曜日 午前10時～正午

ところ 福祉会館

対象 市内在住で発達に気になる子どもを保護する
 定員 各10人程度
 申込み 当日、会場へ

問合せ 障がい者支援課☎042(346)9540

もがれた翼 素数とくくるみ

もがれた翼は、子どもの人権をめぐるさまざまな問題を題材にした、子どもと弁護士が作るお芝居です。今回は、子どもたちが安心して生活でき、自由に意見表明できる学校や社会をテーマにした、芝居映像を上映します。

とき 11月19日(木) 午前10時～正午(ごろ) 9時30分開場

ところ 中央公民館講座室2

定員 20人

企画・運営 子どもの権利条約普及推進事業企画委員会
 申込み 当日、会場へ(先着順)
 問合せ 地域学習支援課☎042(346)9834

音楽会

親子で楽しむお筆の世界

伝統ある日本の楽器、お箏とピアノの美しい合奏で、お子さんにもなじみのある楽曲(スーパーマリオメドレー、パプリカ)となりのトトロのさんぽなどを届けます。

問合せ 市民協働・男女参画推進課☎042(346)9618

オンライン講座

レポート作成に役立つ情報の収集や活用

授業の課題や調査・研究に役立つ資料の探し方を学ぶ講座です。図書館ホームページを利用した蔵書検索方法や、インターネットで欲しい情報を検索することをお伝えします。また、レポート作成に役立つ知識を紹介いたします。

講座は、テレビ会議システム(Zoom)で配信します。

対象 高校生・大学生
 定員 20人
 申込み 11月5日(木)の午前10時から26日(木)の午後7時までに、東京電子自治体共同運営サービスのホームページから申し込み

児童絵画コンクール

みんなのまち小平作品展

郷土こいだいらの魅力や自由に描いた子どもたちの力作、約百30点を展示します。

とき 11月8日(日)～12月7日(月)

ところ ルネこいだいら1階情報ロビー

問合せ 中央図書館☎042(345)1246

障がい者作品展

個人作品を募集

12月1日(火)から市役所階ロビーなどに展示する、障がい者作品展の作品を募集します。作品展の日程など、詳しくはお問い合わせください。

対象 市内在住・在勤・在学の障がいのある方
 ※作品は作品展終了後に返却します。作品展の管理・運営上、受け付けできない作品もあります。詳しくは、お問い合わせください。

申込み 11月5日(木)から16日(月)までに、作品問合せ先へ持参

問合せ 障がい者支援課☎042(346)9540、FAX(346)9541

令和3年度保育園などの入園申込み

令和3年4月からの、市内保育園などの入園申込みを、原則、送付で受け付けます。令和2年度の入園申込みをしている方も、改めて申込みが必要ですが、詳しくは、入園のしおりをご確認ください。入園のしおりや申込書などは、保育課(市役所2階)・東部西部出張所、動く市役所、市内の公立・私立保育園・小規模保育事業施設で配布するほか、小平市ホームページからダウンロードもできます。

問合せ 保育課☎042(346)9601

現況届の提出

ひとり親家庭医療費助成制度

一定所得以下で世帯の中学3年生、高校3年生を対象に、受験に必要な学習塾費用や受験料を無利子でお貸しします。

高校・大学などに入学した場合、返済が免除されます。

提出書類 学習費代20万円、高校受験料2万円4千円、大学受験料3万円(上限)

申込み 電話で提出日を連絡のうえ、令和3年1月29日(金)までに、提出書類を問合せ先へ提出書類を提出し、令和3年1月9日(午後)に提出する方は、12月11日(金)までに申し込んでください。

※貸し付けには要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

問合せ 小平市社会福祉協議会☎042(344)1217

コロナ禍での暮らしの特集

最新号を発行

ひらくは、公募市民が企画・編集した男女共同参画の啓発広報誌です。特集は「コロナ禍の暮らしについてアンケート」を掲載しています。市内の公共施設などにあるほか、

働くパパの時間も楽しもう

親子で楽しむお筆の世界

三児のパパが労働・子育て・ジャーナリストの吉田大樹さんが、子育て中の家庭での過ごし方と働き方のポイントを話します。

家庭も仕事も楽しむ働き方を一緒に考えませんか。

とき 11月28日(土) 午後2時～3時30分

ところ 小平元元村おがわ東1階多目的ホール

定員 20人
 ※保育あり

申込み 市民協働・男女参画推進課へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9618、✉kyodo-danjip@city.kodaira.lip

講演会

プログラミング教育はなぜ必修化されたのか

コンピュータを理解し活用する力は、子どもたちにとって、これからの社会を生き抜いていくうえで極めて重要です。

講演会では、市内の小中学校でも研究授業をしている東京学芸大学の加藤直樹准教授が、令和2年度から必修化されたプログラミング教育の必要性を話します。

とき 12月12日(土) 午後1時45分～3時45分

ところ 中央公民館ホール

対象 市内在住・在勤・在学の方向性、家庭や地域で子どもたちをサポートする方法など

申込み 12月1日(火)までに、東京電子自治体共同運営サービスのホームページから申し込み

中学生の勉強を手伝いませんか

学習支援員を募集

放課後、中学生に宿題や、わからない問題の解き方などを指導します。

とき 定期テスト前の2日間 午後4時～6時(都合の良い日のみで可)

ところ 花小金井南中学校

対象 基礎を中心に、数学・英語などを教えられる方
 ※教員資格の有無は問いません。

申込み 花小金井南中学校、副校長へ ☎042(465)0451

受験生を応援

学習塾費・受験料を無利子で貸し付け

一定所得以下で世帯の中学3年生、高校3年生を対象に、受験に必要な学習塾費用や受験料を無利子でお貸しします。

高校・大学などに入学した場合、返済が免除されます。

提出書類 学習費代20万円、高校受験料2万円4千円、大学受験料3万円(上限)

申込み 電話で提出日を連絡のうえ、令和3年1月29日(金)までに、提出書類を問合せ先へ提出書類を提出し、令和3年1月9日(午後)に提出する方は、12月11日(金)までに申し込んでください。

※貸し付けには要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

問合せ 小平市社会福祉協議会☎042(344)1217

医療費助成制度

ひとり親家庭医療費助成制度

一定所得以下で世帯の中学3年生、高校3年生を対象に、受験に必要な学習塾費用や受験料を無利子でお貸しします。

高校・大学などに入学した場合、返済が免除されます。

提出書類 学習費代20万円、高校受験料2万円4千円、大学受験料3万円(上限)

申込み 電話で提出日を連絡のうえ、令和3年1月29日(金)までに、提出書類を問合せ先へ提出書類を提出し、令和3年1月9日(午後)に提出する方は、12月11日(金)までに申し込んでください。

※貸し付けには要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

問合せ 小平市社会福祉協議会☎042(344)1217

コロナ禍での暮らしの特集

最新号を発行

ひらくは、公募市民が企画・編集した男女共同参画の啓発広報誌です。特集は「コロナ禍の暮らしについてアンケート」を掲載しています。市内の公共施設などにあるほか、

働くパパの時間も楽しもう

親子で楽しむお筆の世界

三児のパパが労働・子育て・ジャーナリストの吉田大樹さんが、子育て中の家庭での過ごし方と働き方のポイントを話します。

家庭も仕事も楽しむ働き方を一緒に考えませんか。

とき 11月28日(土) 午後2時～3時30分

ところ 小平元元村おがわ東1階多目的ホール

定員 20人
 ※保育あり

申込み 市民協働・男女参画推進課へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9618、✉kyodo-danjip@city.kodaira.lip

講演会

プログラミング教育はなぜ必修化されたのか

コンピュータを理解し活用する力は、子どもたちにとって、これからの社会を生き抜いていくうえで極めて重要です。

講演会では、市内の小中学校でも研究授業をしている東京学芸大学の加藤直樹准教授が、令和2年度から必修化されたプログラミング教育の必要性を話します。

とき 12月12日(土) 午後1時45分～3時45分

ところ 中央公民館ホール

対象 市内在住・在勤・在学の方向性、家庭や地域で子どもたちをサポートする方法など

申込み 12月1日(火)までに、東京電子自治体共同運営サービスのホームページから申し込み

児童絵画コンクール

みんなのまち小平作品展

郷土こいだいらの魅力や自由に描いた子どもたちの力作、約百30点を展示します。

とき 11月8日(日)～12月7日(月)

ところ ルネこいだいら1階情報ロビー

問合せ 中央図書館☎042(345)1246

障がい者作品展

個人作品を募集

12月1日(火)から市役所階ロビーなどに展示する、障がい者作品展の作品を募集します。作品展の日程など、詳しくはお問い合わせください。

対象 市内在住・在勤・在学の障がいのある方
 ※作品は作品展終了後に返却します。作品展の管理・運営上、受け付けできない作品もあります。詳しくは、お問い合わせください。

申込み 11月5日(木)から16日(月)までに、作品問合せ先へ持参

問合せ 障がい者支援課☎042(346)9540、FAX(346)9541

中学生の勉強を手伝いませんか

学習支援員を募集

放課後、中学生に宿題や、わからない問題の解き方などを指導します。

とき 定期テスト前の2日間 午後4時～6時(都合の良い日のみで可)

ところ 花小金井南中学校

対象 基礎を中心に、数学・英語などを教えられる方
 ※教員資格の有無は問いません。

申込み 花小金井南中学校、副校長へ ☎042(465)0451



内閣府 DV相談プラス

公民館の講座・イベント

日…日時 費…費用 対…対象 内…内容 持…持ち物 講…講師 出…出演
電…電子メールでの申込み可 (☒kominkan-koza@city.kodaira.lg.jp)

土曜子ども映画会 遊んでおぼえる学習DVD とけい、グーフィー 定員15人 先着順 日 11月14日(土) 午前10時から 申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861
金曜市民劇場 魔法の宅急便 定員30人 先着順 日 11月20日(金) 午後7時から 内 今年13歳になる人間と魔法の子キキは満月の夜、黒猫ジジと共に夜空に飛び立つ。自立と依存のはざまにゆれる思春期の少女の大人への旅立ち、成長をスリリングに描く。原作・角野栄子、監督・宮崎駿 申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861
アーティストフォーラム みんなで楽しむジャズコンサート 先着順 日 11月22日(日) 午後1時30分から 内 市内在住の方 内 おなじみのポピュラー音楽や、映画音楽などをジャズで演奏する大人も子どもも楽しめるコンサート 出 角田徹とシャララ・ジャズ・カルテット 日 11月6日(金)から(日曜・月曜日、祝日を除く)、鈴木公民館へ ☎042(388)0050
地域支援講座 かな書道を体験してみませんか (全3回) 抽選 日 12月3日~17日の木曜日 午後1時30分~3時30分 費 200円 内 市内在住・在勤・在学の方 内 かな書道について理解し、実際に体験する 内 鉛筆(2B) 講 佐藤幸葎さん(毎日書道展会員ほか) 日 11月24日(火)まで(日曜・月曜日、祝日を除く)に、花小金井北公民館へ ☎042(462)5790
シニア講座 知っておきたい老い支度 シニアに必要なお金 (全2回) 抽選 日 11月27日(金)、12月9日(水) 午前10時~11時30分 内 市内在住でおおむね60歳以上の方 内 シニアライフを取り巻くお金の問題を学び、葬儀、相続、医療費、悪徳商法などの課題に備える 講 佐々木悦子さん(日本エンディングサポート協会理事長) 日 11月19日(木)まで(日曜・月曜日、祝日を除く、午前9時から午後5時まで)に、上宿公民館へ ☎042(345)1164
ジュニア講座 つくって楽しいマジパン 先着順 日 11月28日(土) 午後2時~3時、3時~4時 費 300円 内 市内在住の小学生 内 ケーキの飾りなどで使用される、菓子細工のマジパンを作る ※各回、同じ内容です。 講 実沢良二さん(国際パティシエ調理師専門学校洋菓子講師)、国際パティシエ調理師専門学校生徒 日 11月5日(木)の午前9時から、参加時間を仲町公民館へ ☎042(341)0862
パソコン等講座 初歩の 안드로이드スマホ・タブレット講座 (全4回) 抽選・☒ 日 12月8日(火)~11日(金) 午前9時30分~正午 費 600円 内 안드로이드系スマートフォンを持っている方(グーグル系のアプリを使用できない初期のらくらくホンを除く) 内 안드로이드系スマートフォン・タブレットの活用方法を学ぶ 講 NPO法人小平シニアネットクラブ 日 12月1日(火)まで(月曜日を除く)に、小川公民館へ ☎042(343)3620

※電子メールで申し込む場合には住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入のうえ、講座名を件名として送信。申込み期限の翌日までに確認メールが届かない場合はお問い合わせください。
※詳しくは、公民館のちらしや小平市ホームページをご覧ください。

小平〜多摩湖

歩け歩け会

健康増進に向けて、秋が深まる多摩湖を目指して歩きましょう。受付は3か所あり、どこからでもスタートできます。

とき 11月15日(日) 雨天中止
※当日、天候不順の場合は午前7時30分以降に市役所(☎042(341)1211)へお問い合わせください。
受付 午前9時~9時30分 花小金井駅南口、小平駅南口、萩山駅北口
内容 各受付場所から狭山・境緑道(水道道路)、多摩湖までの約4.9キロ(8.6キロを歩く)

持ち物 雨具、飲み物、歩け歩け記録証(お持ちの方)ほか
※小学生以下、身体の不自由な方は保護者などが同伴してください。
※萩山駅北口でノルディックポールを先着40人に貸し出します。
※ゴールの多摩湖で参加賞を差し上げます。
主催 小平市体育協会、小平市民

憲章推進協議会健康なまち専門部会、小平市

申込み 必要事項を記入した申込書を、当日、各受付場所へ持参
※申込書は、市民総合体育館窓口にあるほか、ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ 小平市体育協会(市民総合体育館内) ☎042(349)1350

シルバー人材センター

シルバーガイド
▽立川のアートとアカデミックスポットをめぐる
▽ファール立川(アートめぐり)、グリーンズプリングス、国立極地研究所(南極・北極科学館)、立川防災館など約6キロを歩きます。
とき 11月27日(金) 雨天決行
集合 午前9時30分、JR立川駅北口(2階自由通路)
※解散は午後1時ごろ、多摩都市モノレール高松駅。
費用 600円

定員 20人

申込み 小平市シルバー人材センター1へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(344)2120、☒kodaira@sc.ne.jp

古文書展示

コレラが町にやってきた
未知の疫病に江戸幕府や明治政府がどのように対応したのか、幕末から明治期に流行したコレラに関する古文書を中心に展示します。
とき 12月16日(水)まで
ところ 中央図書館2階展示ギャラリー1
問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

小平市民文化協会

歌謡祭
とき 11月22日(日) 午後0時30分開演 正午開場
ところ ルネこだいら中ホール
※駐車場はありません。

内容

小平市歌謡連盟所属会員が流行歌・ポップス・映画主題歌など約40曲を歌う
申込み 当日、会場へ
問合せ 小平歌謡連盟・陣内 ☎042(345)6775

リサイクルきょうばん

陶磁器食器や未利用食品などを回収
とき 11月17日(火) 午後1時30分~3時30分 雨天決行
ところ 小川西グラウンド
内容 △陶磁器食器の回収：茶碗、皿
※割れた物も可、汚れたものは洗ってください。食器以外は不可。包装紙はお持ち帰りください。
▽小型家電の回収：携帯電話、卓上計算機、ACアダプターほか
▽廃食油の回収
※未使用可、ラードやバターなどの動物性油不可、食用以外の油不可。
※現地で回収バケツに入れ、容器はお持ち帰りください。

オンライン講座

55歳からのコミュニティビジネス起業講座
コミュニティビジネスとは、地域の課題をビジネスの手法で解決に導くものです。講座では、座学や取り組み事例の紹介、意見交換などで学びます。講座はテレビ会議システム(Zoom)を使い、自宅で受講できます。

市内で活動しませんか あすぴあ

◆**こだいら人財の森 連続講座 体験 充実の市民活動 参加者を募集**
市内には、地域貢献する団体がたくさんあります。こうした団体に1日から数日間参加して、活動を体験できます。地域で何か役に立ちたい、元気に活動する時間を持ちたいと思っている方は、ぜひご参加ください。体験できる団体や活動内容は、ホームページ(右下図QRコード)をご覧ください。
とき 令和3年1月31日まで
※2月20日(土)に活動を振り返る講座があります。
申込み 体験希望日の1週間前までに、問合せ先へ(電話・ファクシミリ・電子メール可)



◆**令和3年度市民活動団体データ集 むすぶ 掲載団体を募集**
むすぶは、市民活動団体の活動や連絡先を掲載した、市民生活に役立つ情報冊子です。掲載情報は希望に応じてホームページにも掲載します。
申込み 11月25日(水)まで(必着)に、応募用紙を問合せ先へ(送付・ファクシミリ・電子メール可)
※応募用紙は問合せ先にあるほか、ホームページからダウンロードもできます。
一 共 通
問い合わせ 小平市民活動支援センターあすぴあ ☎187-0031 小川東町4-2-1 ☎042(348)2104、☎042(348)2115、☒info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

▽フードドライブ(未利用食品の回収)：缶詰、インスタント・レトルト食品、パスタなどの乾物、コーヒー、調味料ほか
※未開封で包装や外装が破損していないもの、賞味期限が1か月以上先のもの。生鮮食品不可、瓶詰め食品不可。
▽紙パックの回収
▽雑貨交換：まだ使えるおもちゃ、ぬいぐるみ(30センチ以内)、育児用品をポケットティッシュや菓子との交換
※いずれも事業系のもの、粗大ごみは不可。回収できない物はお持ち帰りください。車で持ち込めます。
問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

多摩六都科学館

外国人向け やさしい日本語でプラネタリウムを楽しもう
やさしい日本語とは、ふだん使う日本語を、簡単な日本語に変えて外国人にわかりやすくする表現です。プラネタリウムできれいな星空を見ながら、やさしい日本語で、星のお話しが聞けます。
とき 12月6日(日) 午後5時30分~6時30分
費用 観覧料(大人500円、小学生~高校生200円)
※午後5時までに来館した場合は別

多摩六都科学館

外国人向け やさしい日本語でプラネタリウムを楽しもう
やさしい日本語とは、ふだん使う日本語を、簡単な日本語に変えて外国人にわかりやすくする表現です。プラネタリウムできれいな星空を見ながら、やさしい日本語で、星のお話しが聞けます。
とき 12月6日(日) 午後5時30分~6時30分
費用 観覧料(大人500円、小学生~高校生200円)
※午後5時までに来館した場合は別

多摩六都科学館

外国人向け やさしい日本語でプラネタリウムを楽しもう
やさしい日本語とは、ふだん使う日本語を、簡単な日本語に変えて外国人にわかりやすくする表現です。プラネタリウムできれいな星空を見ながら、やさしい日本語で、星のお話しが聞けます。
とき 12月6日(日) 午後5時30分~6時30分
費用 観覧料(大人500円、小学生~高校生200円)
※午後5時までに来館した場合は別

ギャラリー案内

中央公民館ふれあいギャラリー
☎042(341)0861
11月17日(火)~19日(木) 午前10時~午後5時(17日は午後1時から)
☎北条042(321)656



小平消防署 火災の発生に注意を

◆令和元年中の都内の火災発生件数は前年から増加

令和元年中の東京消防庁管内の火災件数は、4,089件で前年から116件増えました。また、火災による死者は108人で、前年から22人増え、最近の5年間では最多となりました。出火原因は、たばこ、放火(疑い含む)、ガスコンロなどが上位を占めています。火災防止のため、次のことに注意しましょう。

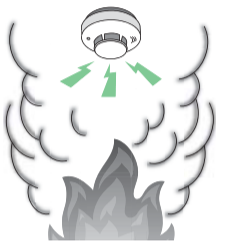
- ▷寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない
- ▷たこ足配線をしない
- ▷コンセントの差込口は定期的に掃除をする
- ▷ガスコンロから少しでも離れる時は火を止める
- ▷手や指の消毒アルコールが乾かないうちは火に近づかない
- ▷屋外に灯油や段ボールなどの可燃物を置かない

◆耐用年数は10年 住宅用火災警報器の鳴動確認を

住宅用火災警報器の設置が義務化され10年が経過しました。警報器本体の交換目安は、10年とされています。警報器が有効に作動して、火災を未然に防いだ事例が多く報告されています。自宅の警報器の設置年月日や動作の確認、本体の交換の検討をお願いします。本体の点検方法など、詳しくはホームページ(右図QRコード)をご覧ください。

HP検索 日本火災報知機工業会

問合せ 小平消防署予防課防火管理係 ☎042(341)0119



費用を補助

住宅の耐震診断・改修

ブロック塀改善

阪神・淡路大震災では、地震による建物などの倒壊で、多くの方が犠牲になりました。また、平成30年に発生した大阪府北部地震では、ブロック塀の倒壊で深刻な被害が発生しました。

地震による被害を防ぐためにも、まずは家や塀を安全にしましょう。

◆木造住宅の耐震診断費用を補助
対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、指定の診断機関による耐震診断を実施するもの
補助金額 診断費用の2分の1に相当する額(1件当たり8万円が限度)

◆木造住宅の耐震改修費用を補助
対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、耐震基準を満たす耐震改修工事を実施するもの
補助金額 改修費用の3分の1に相当する額(1件当たり百万円が限度)

ブロック塀などの改善費用の補助

対象 ▷撤去：道路に面している、高さが1.5m以上であり、倒壊のおそれがあると判断されるブロック塀などの撤去

▽改修：撤去後に、倒壊の防止に十分配慮した安全な塀などの築造

補助金額 ▷撤去：経費の9割以内(1.5m当たり1万2千円、1件当たり24万円が限度)
▽改修：経費と1.5m当たり3万円を比較し、少ない額の5割以内(1件当たり30万円が限度)

※補助を希望する方は、必ず工事の契約前にお問い合わせください。
問合せ 建築指導準備課 ☎042(346)9851

生け垣で緑のまちづくりを

市では、生け垣造りの費用を補助しています。

対象 敷地の周囲に新たに造る生け垣で、高さ0.8m以上、総延長2m以上のもの(道路に接する部分)

は、幅員が4m以上であること)

補助金額 ▷生け垣造成補助：造成費の9割以内(1.5m当たり1万4千円、1件当たり28万円が限度)
▽ブロック塀などの撤去補助：撤去費の9割以内(1.5m当たり6千円、1件当たり12万円が限度)

※詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

申込み 工事の着手前に、申請書類(申請書、現況写真(方向の異なるもの2枚)、造成費見積書の写し)を問合せ先へ

問合せ 水と緑と公園課 ☎042(346)9830



スポーツイベント

市民総合体育館 (〒187-0025 津田町一丁目1番1号) ☎042(343)1611

日…日時 場…場所 費…費用 対…対象 定…定員
申…申込み 問…問合せ先

*体育館…市民総合体育館。種目の内容など、詳しくは大会要項をご覧ください。各問合せ先へ。大会要項は体育協会(市民総合体育館内)にあります。

ミニテニス中級者講習会 (小平市ミニテニス協会)

日 12月3日~24日の木曜日 午後1時55分~4時25分 全4回

場 体育館

費 1,000円

対 市内在住・在勤・在学の方
※用具の貸出しあり。運動のできる服装で、室内運動靴を持参。

定 20人

申 11月26日(木)の午後5時までに、問合せ先へ

問 今多 ☎090(2905)2467

学校体育館スポーツ個人開放中止日

11月 二小…3日・6日・10日・13日・15日・29日
三小…3日・10日・13日・15日・20日・22日・24日・27日・29日
四小…1日・3日・6日・8日・10日・13日・15日・17日・20日・22日・29日
五小…1日・3日・8日・10日・15日・17日・22日・24日・29日
六小…3日 七小…3日・13日・29日

※個人開放中止日は、小平市ホームページ(右図QRコード)からもご覧になれます。

問合せ 文化スポーツ課 ☎042(346)9612



イベント名	とき	ところ	費用	申込み・問合せ	備考
木曜指圧同好会 無料指圧体験会	11月19日(木)午前10時~11時30分	上宿公民館和室1	無料	佐藤 ☎042(463)5479	初心者可。先着5人。タオル持参
健康麻雀入門講座の説明会アンド体験会	12月2日(水)午前10時30分~正午	小川西町公民館ホール	500円	事務局 ☎042(207)0693	要申込み。先着16人
団体名	活動日	ところ	会費	申込み・問合せ	備考
すずめ歌謡サークル	第2・4火曜日午後1時30分~3時30分	花小金井南公民館	月2,000円	田中 ☎080(5478)8557	健康カラオケ 新曲 見学可
硬式テニス水曜午後の会	水曜日午前11時~午後1時	上水公園テニスコート	月3,000円	三ツ谷 ☎090(6021)1457	コート2面コーチ2人 初心者可
絵画 マチエール	第1・3木曜日午後1時~5時	小川西町公民館	月2,000円	熊倉 ☎042(343)4670	材料費別。水彩油彩アクリルあり
ハートtoハート	第1・3金曜日午前10時30分~11時30分	小川町一丁目地域センター	月2,000円	和久井 ☎080(3240)7513	ヨガ初心者の方でも大丈夫です

掲載希望団体は秘書広報課、公民館利用団体は各公民館へ ▷政治、宗教、営利不可 ▷先着順で受付 ▷添削あり ▷掲載後の責任は負いかねます 秘書広報課 ☎042(346)9505

ご利用ください 市民無料相談 市民課市民相談担当

相談名	担当者	相談日	相談時間など
法律相談	弁護士	11月19日(木)・27日(金)	・相談時間(予約制) 午後1時30分~4時30分 (1回30分以内)
税務相談	税理士	11月30日(月)	
交通事故相談	弁護士 (交通事故専門)	11月17日(火)・12月1日(火)	・対象 市内在住・在勤・在学の方
相続・暮らしの手続相談	行政書士	12月7日(月)	・申込み(電話可、先着順) 11月6日(金)から 午前8時30分~午後5時 (相談日当日は正午まで。 土曜・日曜日、祝日を除く)
登記・成年後見相談	司法書士 土地家屋調査士	11月25日(水)	☎042(346)9508
住宅・不動産相談	宅地建物取引士等	11月24日(火)	※各相談についておひとり 1年度3回までです。
年金・労務相談	社会保険労務士	12月2日(水)	
行政相談	行政相談委員	11月20日(金)	
人権・身の上相談	人権擁護委員	-	
家庭相談	家庭相談員	11月16日(月)	
市民相談(市政など)	市職員	月曜~金曜日(祝日を除く)	午前8時30分~午後5時 ☎042(346)9508
消費生活相談	消費生活相談員	月曜~金曜日(祝日を除く)	午前9時~正午、午後1時~4時 ☎042(346)9550

新型コロナウイルス感染症の相談先

◆発熱などの症状がある方

発熱などの症状がある場合は、かかりつけ医など地域の医療機関へ電話で相談してください。

かかりつけ医など地域の医療機関が見つからない場合は、東京都発熱相談センターへ電話で相談してください。24時間受け付けています。

▷東京都発熱相談センター

電話番号 03(5320)4592

◆感染しているのではないかと不安、感染予防法が知りたい

新型コロナコールセンターへ電話またはファクシミリで相談してください。

▷新型コロナコールセンター

受付時間 午前9時~午後10時

電話番号 0570(550571) FAX 03(5388)1396

下水道整備事業開始から50年 老朽化していく下水道

作る時代から維持・管理の時代へ

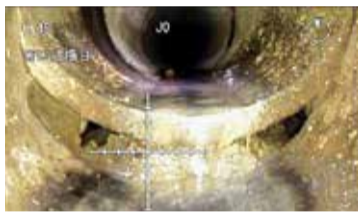
市内の地下には、約530^{キロメートル}と膨大な下水道施設（下水管）があり、その多くが昭和45年から平成2年までの20年間で作られました。現在、これらの下水管は耐用年数の50年を迎えています。そのため、今後は本格的な維持・管理の時期を迎えることとなります。全国では、下水管の老朽化が原因で道路陥没や、管の損傷部分から下水が漏れて地下水汚染などが起きています。こうした事故を防ぐためにも、日ごろからの適切な維持・管理が必要になっています。



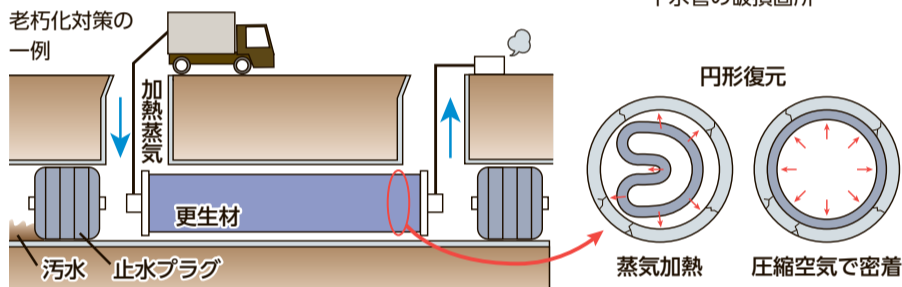
老朽化した下水管が原因の道路陥没（出典・国土交通省ホームページ）

地面を掘らず既存の管を利用した老朽化対策

下水管をすべて入れ替えると、莫大な費用と時間がかかります。そのため、下水管が古くに設置された地域から順番に調査し、下水管内にカメラを入れるなどして破損していないかなどの確認をしています。破損が確認された下水管などは、特殊な樹脂が入った更生材を既設の下水管内に挿入し、熱や光で硬化させて耐久力を向上させています。



下水管の破損箇所



問合せ 下水道課 ☎042(346)9560

今年で開館25周年 小平市ふれあい下水道館

ふだんの生活では見ることができない下水道の役割や仕組み、歴史などを映像やパネルで展示しています。また、小学生を対象に顕微鏡で汚水をきれいにする微生物の観察や工作などの学習講座を、月に1回開催しています。地下5階では、地下25メートルの実際に使われている下水管の中に入り、下水の色やにおいなどを体験できます（感染症拡大防止のため、現在は下水管の中に入れません）。



開館25周年と 来館者50万人達成のお祝い

10月4日(日)、開館25周年と2月に達成した来館者50万人達成のお祝いが行われ、当日来館した人と一緒に祝いました。また、当日の来館者には開館25周年記念のFC東京マンホール蓋缶バッジが配布されました。



開館25周年特別企画 小平市ふれあい下水道館誕生展

下水道館の計画から建設まで携わった松田旭正さんに伺った、下水道館の誕生に関連する展示をしています。

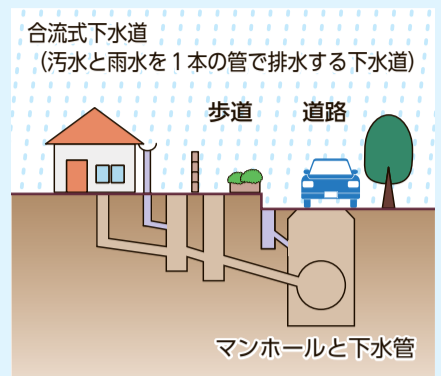
とき 令和3年3月31日(水)まで
協力 松田旭正さん（日本下水文化研究会）



大雨時、家庭での排水に注意を

大雨時は、短時間に集中して雨水の量が増えるため、合流式下水道管（市内西地区）では大量の下水（雨水と生活排水）が流れ込んできます。

下水管が下水で満水になると、下水が家庭内に逆流するおそれがあります。下水管に流れ込む水の量を減らすためにも、台風やゲリラ豪雨などの大雨が降った際は、風呂・洗濯機・台所などからのまとまった排水は控えてください。ご協力をお願いします。



①府中街道の地下25^{メートル}に設置されている市内最大の直径4.5mの下水管で、生活排水と雨水が流れ込みます。ふれあい下水道館地下5階から直接入れます（現在は感染症拡大防止のため中止）。撮影・白汚零。
②平成27年7月30日に発生したゲリラ豪雨発生時。激しい雨が降ると水量は一気に増加し、直径4.5^{メートル}の下水管は満水近くになります。※当時の様子の動画を、小平市ホームページ（下図QRコード）からご覧になれます。

下水道に油を流さないでください

油を下水道に流すと、下水管内で冷えて固まり、詰まりや悪臭の原因になります。油汚れはふき取ってから洗い、残った油は新聞紙などで吸い取るか、油を固めるなどして、燃えるごみとして捨てましょう。



11月・12月のイベント

◆学習講座 ラップの芯で門松を作る

とき 12月5日(土) 午前10時～10時30分
対象 小学生（保護者の同伴可）

定員 10人

※申込み多数の場合は、午後も開催予定です。

持ち物 筆記用具

申込み 11月5日(木)から12月4日(金)までに、ふれあい下水道館へ（電話可、先着順）



◆FC東京マンホールフォトラリー

市内に設置されたFC東京マンホール蓋を探して写真を集めるフォトラリーです。全5種類のFC東京マンホール蓋の画像データまたは写真をふれあい下水道館で提示し、アンケートを記入すると、FC東京マンホール蓋がデザインされた缶バッジがもらえます（先着500人）。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。

とき 11月10日(火)～令和3年3月31日(水)

◆東京ドロンパが描かれた

新しいマンホールカードを配布

FC東京の東京ドロンパとふれあい下水道館の微生物キャラクターがデザインされたマンホールカードを、11月19日(木)から、ふれあい下水道館で配布します。※カードの背景が金色の特別版は、数に限りがあります。今まで配布していたカード（小平の町並み）は、小平ふるさと村で配布します。



小平市ふれあい下水道館

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 月曜（休日・祝日の場合はその翌日）、年末年始（12月27日～1月5日）

ところ 上水本町1-25-31

電話番号 042(326)7411



小平市ホームページ
（ふれあい下水道館）